

みんなで作くり、みんなで支え合う

# 辰野町の区・町内会 加入促進マニュアル



(広報たつのより)

辰 野 町

## はじめに

---

近年、高齢者の孤独死や子どもへの虐待などが世間の話題となっています。また、ご近所同士が、まちで出会っても言葉を交わすことが少なくなり、挨拶も乏しい状況が進み、人間関係の希薄化をますます助長させています。

このような状況を改善するため、町と区・町内会がコミュニティの必要性を再認識するとともに、近年の区離れの原因がどこにあるのかを見定めることが大切です。

本書は、区・町内会への加入の呼びかけに際して、呼びかけ方法が分からない方、上手くいかず行き詰まっている方などのために、加入の呼びかけの「いろは」をまとめたものです。多くの方が手にして、活用できるものを目指して作成しました。

本書が加入促進の一翼を担い、区・町内会活動の活性化の後押しができることを願っております。そして地域の活動によって町民一人一人が「自分のまちが確実に良くなっている」という実感をもち、さらには「まちに対する関心」が「まちづくり活動への参加」へと高まることを期待しています。

辰野町長 武 居 保 男

# も く じ



## I 章 区・町内会の必要性を再認識しよう

---

・区・町内会の悩みごと	1
・区・町内会の必要性	2
・加入促進活動とは	4



## II 章 区・町内会への加入を促進しよう

---

1. 加入促進活動の心構え・体制	5
2. 具体的な活動	
・訪問	8
・区・町内会の活動の伝え方	12
・世帯の状況に応じた取り組み	13
・退会予防の取り組み	14
・まとめて開発される戸建て住宅	15



## 資料集

---

・ごあいさつ	17
・区加入へのお願い	19

# I 章 - 区・町内会の必要性を再認識しよう

## 区・町内会の悩みごと

### 加入率低下の原因

区等の加入率低下の主な原因として、一般的には下記のようなことが挙げられています。

#### ◆生活の利便性の向上や住民の価値観の多様化

- ・簡単に情報や物が手に入る世の中になり、地域で助け合う機会が少なくなった。
- ・個人主義的な考え方や区等の活動に無関心な人が増えた。

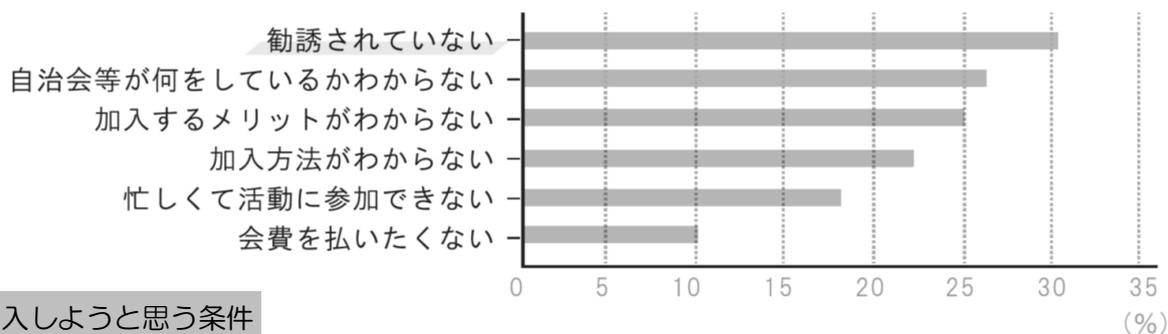
#### ◆少子高齢化の進行・生活スタイルの多様化

- ・単身世帯や共働き世帯の増加、核家族化・少子高齢化により、区等の活動に参加する余裕のない人や、役員になりたくない人が増えている。
- ・高齢による区等の活動に対する負担感が増加した。
- ・高齢者施設への入居等による空き家が増加している。

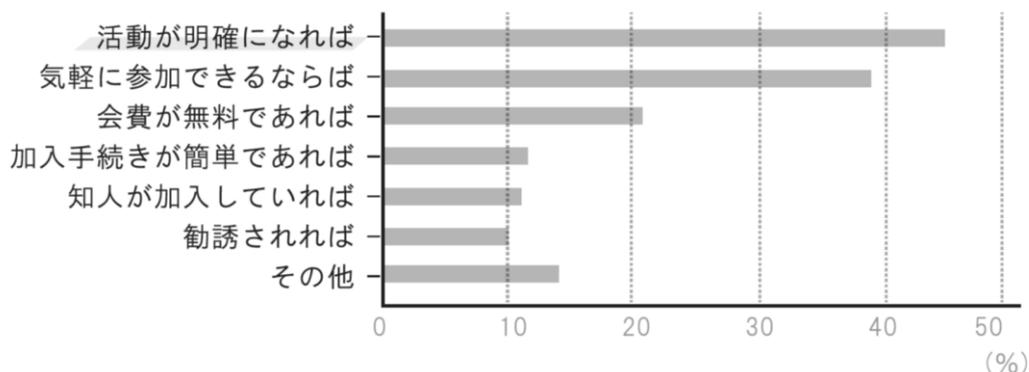
### 区未加入世帯に対する調査結果

※A市自治会・町内会に関する市民意識調査（平成23年3月）より抜粋  
（複数回答可のもの）

#### 加入していない理由



#### 加入しようと思う条件



未加入世帯を把握し、働きかけていくとともに、区等の活動状況や存在意義を明確に理解してもらうことが大切です。

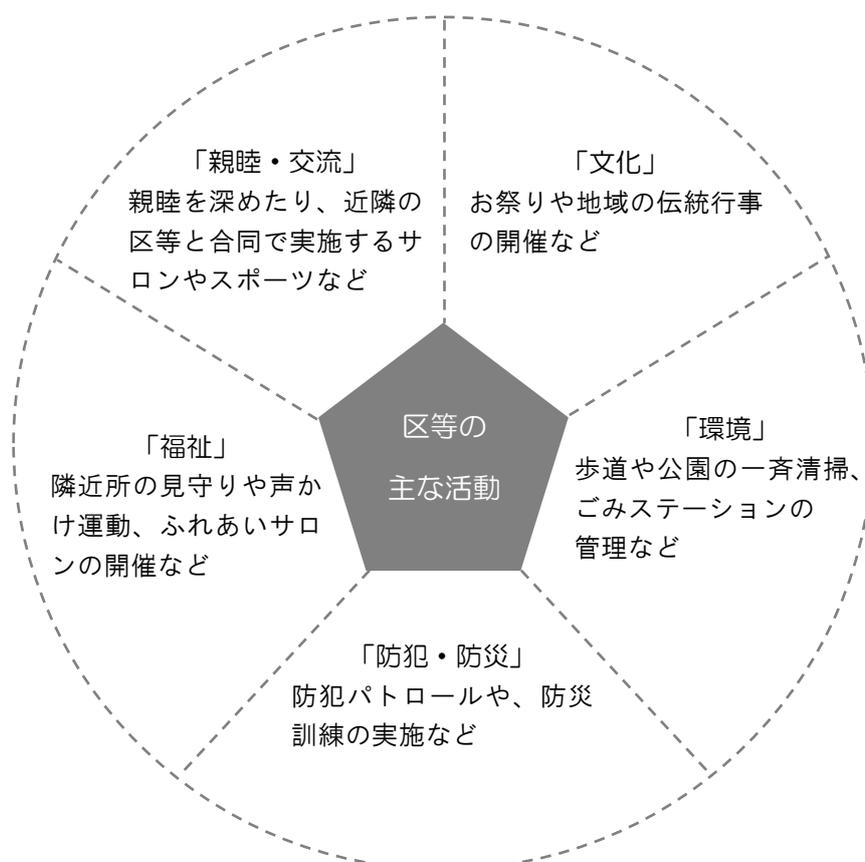
## I 章 - 区・町内会の必要性を再認識しよう

### 区・町内会の必要性

区等の役割を再認識し、その必要性を知らせることが区等加入促進活動の第一歩です。まず、区等の活動内容や加入のメリットなど基本的な事柄について確認してみましょう。

#### 区等とは

町内・団地等を単位として地域のためにさまざまな活動を自主的に行う、日常生活に最も身近な住民組織です。自分たちのことを自分たちで話し合い、行政と協働して地域の課題解決を目指しています。



#### ● 区等加入率低下が及ぼす影響

文 化	行事の減少・廃止による地域活力や魅力の低下
環 境	ごみステーションの管理不足や美化活動の減少
防犯・防災	空き巣被害の増加、災害時の安否確認・情報の伝達に支障
福 祉	子ども・高齢者の見守りをする人が減少、助け合い意識の希薄化
親睦・交流	親睦活動や交流機会の減少によるつながりの希薄化

区等の活動は、「地域で人と人とのつながりをつくる」という大切な役割を果たしています。誰もが安心して暮らせるぬくもりのある地域にするためには、全世帯が加入し、みんなで協力し合うことが望まれます。

## ● 区等加入のメリット

区等に参加すると、さまざまなメリットがあります。区等に興味を持ってもらうとともに、区民としての定着を図るために、メリットを理解・実感してもらいましょう。

### つながりが増える

地域の行事に参加することで、子どもから高齢者まで、幅広い世代と接することができます。さまざまな活動を通して地域でコミュニケーションをとる機会になり、絆を深められることから、「いざ」という時に助け合える関係を築くことができます。

### さまざまな情報がわかる

回覧板等によって、地域や行政からの行事・イベント案内などの交流を深めるきっかけになるような楽しい情報や、お知らせ・連絡事項などの暮らしに関わる重要な情報を、逃すことなく定期的に入手することができます。



### よりよい地域環境づくりが進む

区等では、地域消防団の活動、区民挙げての防災訓練や、防犯パトロール、声かけ運動等を行っています。核家族化・少子高齢化が進み、人と人とのつながりが希薄化していく中で、防犯・防災・福祉等の活動がある区等の力が大きな助けになります。また、定期的な美化・清掃活動等も行われており、よりよい地域環境をつくることができます。

### 地域の課題を解決できる

地域の困り事があれば、区等を通して行政に相談することができます。個人でするよりも区等を通じて相談することで、地域全体の問題とすることができ、行政もより早く、スムーズに対応できます。



## ● 災害時こそ区！

東日本大震災や台風19号長野豪雨災害などの災害時において、多くの人が近隣の人々の協力によって救出されました。大災害になればなるほど救急車や消防車は、すぐには動けません。より迅速な救助が必要な場合には、地域住民による自主的な活動が非常に重要です。災害発生時から、24時間以内の救出が生存率を高めます。



いざという時の行動は、普段からの住民同士のつながりにより機能します。区等が結成されていない地域では、何か問題が起こっても地域での合意形成が難しいことから解決に時間がかかったり、周りの団体や行政に対して十分な要望や提案などもできません。区等の役割をできるだけ多くの方に理解してもらい、加入・結成を促しましょう。

## I 章 - 区・町内会の必要性を再認識しよう

### 加入促進活動とは

区等への加入促進活動は、地域や世帯などの事情によって異なります。例えば、転居して間もない世帯と、以前から住んでいながら未加入である世帯とでは、区等に加入していない点では同じですが、それぞれ加入への働きかけ方は異なります。できる限り個々の世帯に合った取り組みを行うことで、円滑に区等への加入を促しましょう。

#### 未加入世帯

区等に加入していない理由は世帯によりさまざまです。例えば、加入を拒否している場合もあれば、そもそも区等の存在自体を知らない、加入したくてもどこに相談したらいいかわからないといった場合もあります。

加入促進活動を一律に行うのではなく、未加入世帯の個別の状況を事前に把握することがポイントです。

未加入世帯	
<p>◆新しく転入してきた世帯</p> <p><b>考えられる特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新しい地域に住むことへの期待や不安</li><li>・加入についてどこに相談したらいいかわからない</li></ul>	<p>◆以前から加入していない世帯</p> <p><b>考えられる特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・加入しない理由がある</li><li>・区等の存在を知らない</li></ul>

両者へ同じように声かけをするとどうでしょうか。

私が引越してきたばかりの頃、突然ポストに「区未加入者へ」と書かれた文書と区の会則が入っていました。区に加入しようと思っていましたが、右も左もわからない転入者を以前から加入していない人のように扱われ、とても残念に思いました。



新規転入者

同じ未加入といっても世帯によって状況は異なります。個別の状況に応じて加入案内を使い分けるなど、きめ細かな対応を心がけましょう。



自治会長

町内に新しいアパート等が建設されることになり、開発業者に入居者の区等加入についてお願いをしました。何度も繰り返しお願いをしたことで業者も協力してくれるようになり、建設後の全戸加入に成功しました。やはり建設前に取り組むことが一つのポイントではないでしょうか。

## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

### 1. 加入促進活動の心構え・体制

一部の役員だけではなくみんなで、継続して組織的に取り組むことが望めます。

#### 加入促進活動の心構え

加入促進活動について、区等全体で共通理解を持つことが大切です。  
また、未加入世帯の現状をきちんと把握することがより適切な取り組みにつながります。

##### ◆区等の意義やメリットを伝える

加入だけを呼びかけるのではなく、なぜ区等が必要かを伝えることが大切です。区等の意義やメリットが十分に伝わらなければ、加入する必要性を感じてもらえません。

##### ◆日ごろのつながりを大切にする

声かけやあいさつなど、住民同士の日ごろのつながりが大切です。

##### ◆地域の特徴を踏まえて活動する

戸建て住宅、アパート、またそれらが混合している場所など、地域の状況はさまざまです。それぞれの区域にどのような活動が効果的か、特徴を踏まえて取り組みましょう。



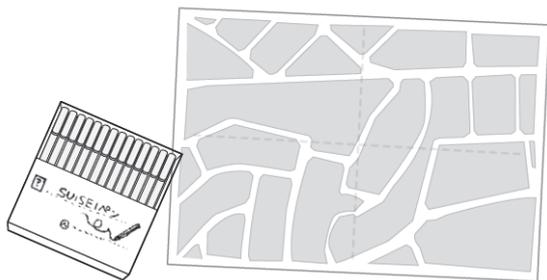
#### 未加入世帯の現状把握

地域の情報をできるかぎり正確に捉えておきましょう。

#### 現状把握の方法（例）

##### ◆地図を活用する

住宅配置図に未加入世帯を書き込むなど、情報を可視化すると現状がよりわかりやすくなります。



##### ◆転出入、開発情報を共有する

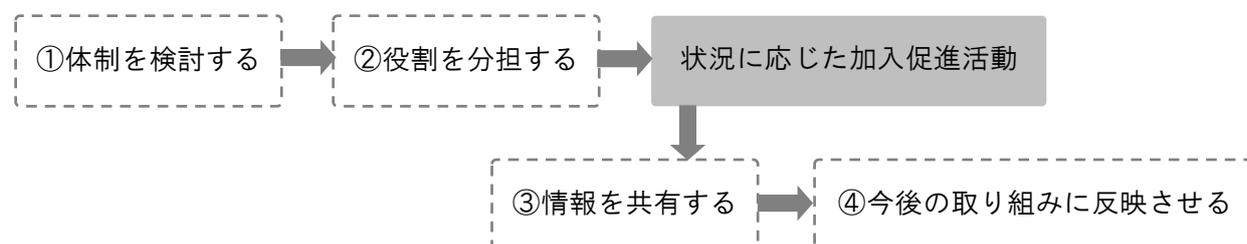
空家、取り壊しになった場所、新たに転入した家や、区域、アパートの建設計画などに留意し、役員会等で情報を共有しましょう。

##### ◆アンケート調査をする

区活動の認識やどんな活動であれば参加できるか等、未加入世帯を含め、住民みんなの意見を確認します。イベント時の聞き取り、意見交換会を開催する方法もあります。

#### 組織的・継続的な取り組み

加入促進活動をより効率的に行うため、取り組みをみんなで共有し、今後に活かしましょう。



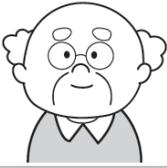
## ① 体制を検討する

単発的な取り組みではなく、働きかけた情報を区内で共有し、今後の取り組みに反映させる体制をつくりましょう。

加入促進活動の進め方や情報をまとめる担当を置き、組織的に取り組む区等もあります。やむを得ず一部の人で取り組む場合、いつ、どのように加入を呼びかけたか、きちんと引き継げるようにしましょう。継続的な加入促進活動は区加入率の低下を防ぐ手立てとなります。

## ② 役割を分担する

加入促進活動に関わる人を増やすことで、みんなで取り組んでいるという意識になり、個々の負担の減少や、より効率的な働きかけにもつながります。

		
町内会長	区長	隣組の組長
(役割) 準備物の作成 加入案内チラシの作成	(役割) 開発業者、家主、管理組合等との交渉	(役割) 組長等が把握し、役員会等で報告



地区ごとに町内会長を配置し、加入促進活動を行っています。普段は各地区の担当が、開発などで複数の加入が見込まれる場合は、町内会長はじめ区役員が分担して訪問します。

アパート等には担当を置き、家主から転出入の情報を得ています。



## ③ 情報を共有する

- ・未加入世帯の情報…「新しく転入」と「以前から未加入」の世帯では状況が異なります。
- ・活動の結果、問題点…加入に至らなかった場合も、取り組みを検証し、今後に活かしましょう。

## ④ 今後の取り組みに反映させる

実際の加入促進活動では、さまざまな問題や課題が生じることがあります。より効果的な働きかけができるよう情報を共有し、体制や役割を見直していくことも必要です。

## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

### 2. 具体的な活動 もくじ

#### 居住者への戸別の取り組み

##### 【訪問】

P. 8～11



##### 【区の活動の伝え方】

P. 12



##### 【世帯の状況に応じた取り組み】

P. 13



##### 【退会予防の取り組み】

P. 14



#### 開発業者・管理組合・家主などへの取り組み

##### 【まとめて開発される戸建て住宅】

P. 15

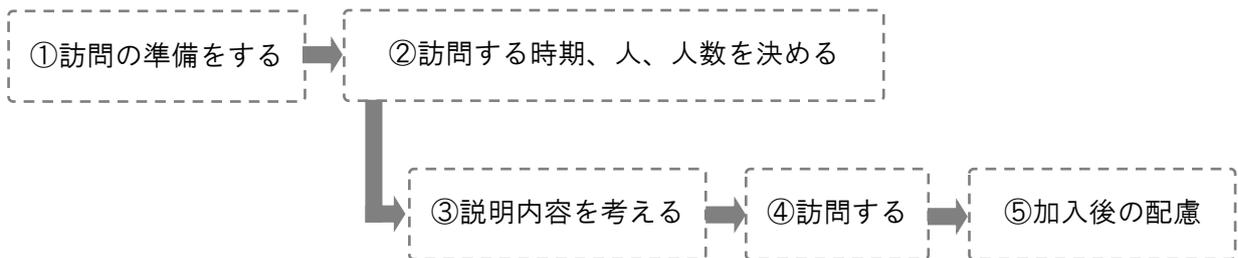


## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

### 【訪問】

加入を促す上で最も大切なことは、区等の活動を知ってもらうことです。活動内容やメリットを十分に理解してもらえると、加入につながりやすくなります。各世帯への訪問は、直接それを説明できるよい機会であり、訪問したことで加入に至る場合が多いため、基本となる取り組みといえます。訪問の流れを意識し、効果的に加入を促しましょう。

#### 訪問の流れ



#### ①訪問の準備をする

活動内容や組織体制の説明などを行う時は、口頭のみで説明するより、資料をあわせて提示する方が伝わりやすく、理解もされやすいです。

準備するもの(例)

##### ◆あいさつ文

新規転入者には、区民一同で歓迎しているという気持ちを表しましょう。

参考例P.17 参照

##### ◆区等加入案内チラシ・加入申込書

チラシは絵や写真などを使い、区等の活動の雰囲気が出るものを作成しましょう。

加入申込書には区等の運営に必要な項目を用意し、個人情報の取り扱いに配慮した一文を添えるとよいでしょう。

##### ◆訪問者の名刺

区等役員の連絡先を記載し、訪問した世帯が区等と連絡を取れるようにしましょう。

##### ◆区等規約・役員名簿

区等の組織体制を説明する時に使います。

##### ◆総会資料・広報紙

区等の実際の活動が具体的にわかるものを用意しましょう。

##### ◆ごみカレンダー

ごみの収集は、生活への関わりが深く、未加入者が関心を持つきっかけになりやすいです。

#### もうひと工夫



資料をファイリングして、訪問した世帯に渡すなど、細かな配慮をすることでよい印象を持ってもらいやすくなります。

## ②訪問する時期、人、人数を決める

訪問の準備をしたら「いつ」「誰が」「何人で」訪問するかを決めましょう。

### ◆訪問時期

- ・転入世帯への訪問は、居住開始後、間を置かずに行うと効果的です。
- ・以前から未加入の世帯には、行事等の開催に合わせて訪問しやすくなります。

### ◆訪問時間

- ・食事時や夜間はなるべく避け、相手が対応しやすい時間帯を選びましょう。
- ・初回に時間をかけすぎると、かえって逆効果になる場合があります。簡潔な説明を心がけましょう。二度目の訪問をする場合は、1週間ほど空けた方がよいでしょう。

### ◆訪問者

- ・区長は各町内会の体制や実情に応じて決めましょう。また、初回の訪問で加入を拒否された場合には、訪問者を変えるなど工夫をしてみましょう。

### ◆訪問人数

- ・慣れないうちは複数人での訪問も検討してみましょう。

## ③説明内容を考える

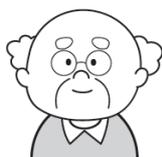
訪問体制を決めた後は、訪問時に何を伝えるかを考えましょう。

- ・行事や活動内容を説明するとともに、災害時に大きな力となる区等のメリットを伝え、関心を持ってもらうことが大切です。また、集会施設の維持補修など、地域みんなのために区費が役に立つことを伝えましょう。
- ・新規転入世帯の場合は、居住開始直後に訪問し、ごみ出しのルールについて説明すると、区等の必要性を認識してもらいやすいです。

## ④訪問する

訪問時のやりとりの一例です。区等の状況に応じて説明内容を変更し、活用してください。

### 1回目



こんにちは。私は〇〇区の区長（役員）の〇〇です。今日は区・町内会の説明に伺いました。資料をお持ちしましたのでご覧ください。

ありがとうございます。



当区では〇〇や〇〇などの活動を通して、助け合いができる近所づくりを目指しているので、何かお力になればと思います。

※防犯、防災、親睦活動などの実際に行っている活動の説明をしましょう。

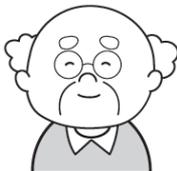
いろいろな活動をされていますね。



はい、住民の皆さんも楽しく活動に参加してくれています。  
特に〇〇祭りなどは子どもがたくさん来て賑わっていますよ。是非、参加して楽しんでいただけたらと思います。

※できるだけ会話をして信頼関係をつくると、加入のお願いがしやすくなります。

おもしろそうですね。今度参加してみます。



他に何かわからないことはありませんか？  
簡単な説明になりましたが、ぜひ〇〇区にご加入ください。

※説明後の反応によって、対応のしかたが変わってきます。

#### ◇加入の意思表示があった場合

その場で申込書に記入してもらいます。

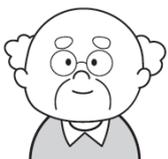
#### ◇加入について決めかねている場合

資料を渡し、「後日、再度お伺いしますのでご検討下さい。」と伝え、交渉記録を残します。

#### ◇初めから区等を否定する場合

まず相手の言い分を聞き、理解できる部分については共感しましょう。打ち解けられたら地域の状況を説明し、今後の区等活動に協力いただきたいということを伝えましょう。

## 2回目



先日お伺いしました〇〇区の〇〇です。区等の加入について、ご検討いただけましたでしょうか？

#### ◇加入の意思表示があった場合

その場で申込書に記入してもらいます。

#### ◇加入について決めかねている場合

相談に乗るなど、決めかねている要因を確認することが大切です。しかし、相手が負担に感じてしまうと逆効果になるので、状況によっては少し期間をあげたり、訪問者を変えるなどの対策を講じましょう。

## ⑤加入後の配慮

新規加入者を、総会や役員会で紹介したり、日ごろからあいさつや声かけをするなど、できるだけ早く区等になじめるよう配慮しましょう。新規加入者が安心して地域で過ごせるようにすることで退会予防にもつながります。

【退会予防の取り組み】 P. 14 参照



Q & A

訪問時によくある質問（例）

### Q1. 区・町内会とは何ですか？

A. 同じ地域の住民が、お互いに親睦を図りながら、さまざまな活動を行うことで、自分たちの地域を住みよいまちにしていくための自主的な任意の団体です。

### Q2. 必ず加入しなければいけませんか？加入するとどんな利点がありますか？

借家に単身（または学生）で、一時的に住んでいるだけなのですが…

A. 防災訓練や防犯パトロールは安全の確保、ごみステーションの管理や定期的な美化・清掃活動は住みよい環境づくりにつながるなど、区等は生活に役立っています。また、辰野町の広報など行政情報、地域で作成する情報誌やチラシが配布され、身近な生活情報が入手できます。

大きな災害のときは、救助隊の到着まで、自分たちの生命・安全を自分たちで守らなければなりません。日ごろから「いざ」という時に近隣の皆さんと助け合える環境をつくっておきましょう。

### Q3. 個人情報適切に管理されていますか？

A. 責任を持って厳重に管理・保管し、ご本人の承諾なしに、第三者へ提供いたしません。

### Q4. 区費等が払えないのですが…

A. 区費等の納付方法や減額などを、役員会で検討することもできます。

### Q5. 高齢で役員は荷が重いのですが…

A. 年齢や生活スタイルなどで困難な方は免除するなど、対応を役員会で検討することができます。

## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

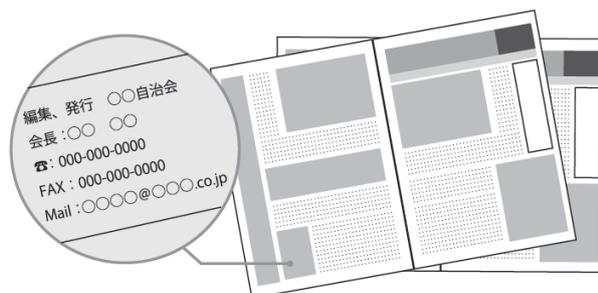
### 【区・町内会の活動の伝え方】

#### 区等の活動の伝え方

訪問以外にも区等の活動を伝えられる取り組みがあります。日ごろからの活動の様子を伝えることで、関心を持ってもらいましょう。

#### ◆広報紙、区会案内等の活用

- ・活動紹介、地域の話や情報を盛り込んだ広報紙を作成、行事の時などに配布、掲示して呼びかけます。連絡先には区長宅の電話番号以外に、ファクシミリ番号やメールアドレスを明記すると、未加入者は加入の意思表示がしやすくなります。



- ・区等を分りやすく理解してもらうための案内を作成することも有効です。

#### 区等案内の内容（例）

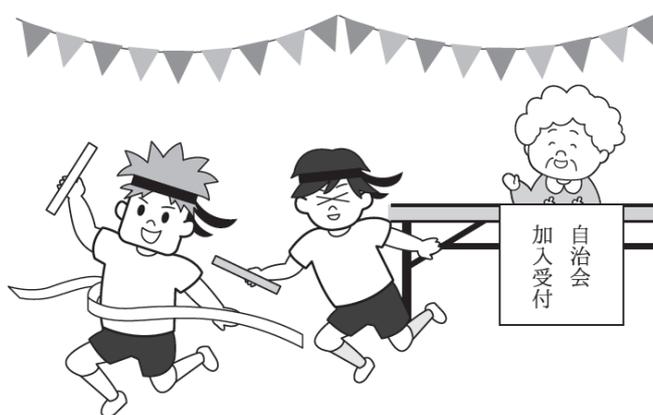
- ・組織や役員選出方法、会費など区等の概要
- ・日々の活動や親睦行事の紹介
- ・公民館等の活用や弔事などの連絡事項

#### ◆行事やサークル活動での呼びかけ

- ・子どもから大人まで幅広い年齢層が参加できる祭りやスポーツなどは、未加入者も参加しやすい行事です。実際に参加してもらうことで、つながりができ、加入を促しやすくなります。

- ・区内のサークル活動も関心を持ってもらうよい機会です。

- ・関心を持った人が、その場で加入できるよう、区等への加入申込書などを用意しておくのもよいでしょう。



## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

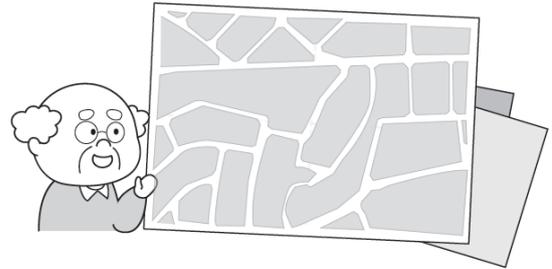
### 【世帯の状況に応じた取り組み】

新しく転入してきた世帯と以前から地域に居住している世帯では、未加入の理由や状況が異なります。それぞれの世帯の状況に合わせて、より効果的な加入促進活動を行いましょう。

#### 新しく転入してきた世帯への取り組み

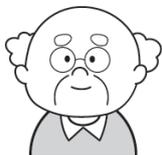
##### ◆地域の施設等の案内

新しく転入してきた世帯は、地域の公共施設や医療機関、災害時の避難場所などの情報を十分には持っていません。それらの情報を得られる地図や案内を配付すると、区等に関心を持ってもらうきっかけになります。



##### ◆子育て世帯への工夫

子どもがいる世帯には、お祭りや運動会などの行事や見守り活動、子ども会の説明など、子どもとのつながりを活かした案内をすると効果的です。



加入案内の時に、自身の地域行事の思い出や経験を交えながら、お子さんの思い出づくりにも役立つことを伝え、より興味を持って話を聞いてもらえます。

#### 以前から加入していない世帯への取り組み

##### ◆案内の時期や対象を変える

以前に加入を呼びかけたことがある世帯には、前回の訪問から間をあけたり、年度替わりに再度訪問するなど、案内の時期を検討しましょう。

身内の方をお願いして、加入してもらえた例もあります。

##### ◆行事への参加を呼びかける

区等の今後の予定を案内し、未加入世帯にも行事への参加を勧めましょう。

活動内容を知ってもらうことで、加入を呼びかけるきっかけになります。



##### ◆つながりの大切さを知ってもらう

日常生活で困ったことがあれば助け合うなど、日々のつながりを大事にしている区等の意義を知ってもらうことが重要です。

## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

### 【退会予防の取り組み】

加入促進活動に続いて、加入後も区等の意義や必要性を実感してもらえよう取り組むことが住みよいまちづくりにつながります。また、役員や会費に対する負担感は世帯ごとに異なります。できる限り個別の事情に配慮し、退会者を出さないよう工夫しましょう。

#### 日ごろの取り組み

##### ◆顔の見える関係づくり

災害時など、いざという時のため、日ごろから顔の見える関係づくりをしておくことが大切です。

月に一度、食事会を開催し高齢者をはじめ、地域みんなが交流できる機会を設けています。

お互いに近況を尋ねあうことで、困りごとの相談や解決の場にもなっています。



##### ◆区等の情報を周知する

区等の活動を広報し、活動に参加するきっかけをつくりましょう。区民は必要な情報を得られたり、活動に参加することで、区等の意義を実感できます。

##### ◆個別の事情に合わせた運営

**役員** 役員の仕事は、ひとり暮らし高齢者や障がいのある人にとって負担になる場合があります。区内で十分に協議し、役員選出を理由に退会者が出ないようにしましょう。

**会費** 世帯の状況を考慮し、必要であれば減免等の対応を検討します。二世帯住宅や、長期入院者に対する区費等の徴収についても検討します。

#### 新規加入者への取り組み

##### ◆転入者への配慮

転入者は、地域についてわからないことが多く、不安を抱えていることがあります。

日ごろ顔をあわせた時など、身近な機会を見つけ、積極的に声をかけ、地域になじみやすくなるよう配慮しましょう。

##### ◆区民への紹介

定例の役員会や広報紙で新規加入者の紹介を行う区もあります。

## Ⅱ章 - 区・町内会への加入を促進しよう

### 【まとめて開発される戸建て住宅】

まとめて開発される戸建て住宅の場合は、入居前に開発業者に働きかけることが大切です。

#### 取り組みの基本

開発計画を知った時点で、開発業者に入居者への加入案内を依頼しましょう。

加入に至らなかった世帯には、戸別訪問などの働きかけが必要になります。



【訪問】 P.8~11 参照

#### 開発業者に協力してもらう

戸建て住宅の場合、集合住宅のように管理組合や管理会社が無く、代表者に加入のとりまとめを依頼できません。

開発業者と信頼関係を築き、入居前から加入を呼びかけられるようにしましょう。

##### ◆区等の活動を広報する

開発業者に区等の広報紙や行事のチラシなどを配付し、加入案内をしてもらうなど、協力を依頼しましょう。

##### ◆入居予定日を教えてください

同じ開発区域内でも、各世帯の入居日は異なります。

開発業者に各戸の入居予定日を教えてください、入居後、間を置かずに戸別訪問しましょう。



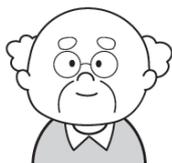
#### 区等の必要性を伝える

##### ◆区等全体での取り組み

街路灯の管理や通学路の安全確保などの身近な課題は、区等全体で取り組むことで、より円滑に解決できること、また、災害などの緊急時に身近な助け合いができる関係づくりが大切であることを伝えましょう。

##### ◆世帯に合わせた取り組み

高齢者世帯であれば、地域の交流サロン、子育て世帯であれば、お祭りやクリスマス会といったように、世帯の状況に合わせて、区等の具体的な取り組みを伝えましょう。



毎日、区等の役員が交替で児童・生徒の見守りを行っています。  
子どもたちや、保護者との信頼関係ができて、子育て世帯の区等への関心が高まり、円滑な加入につながっています。



・各種あいさつ文 ..... 17

〇〇年〇月〇日

新規転入されてきた皆様へ

〇〇区  
区長 〇〇 〇〇

ご あ い さ つ

歓迎の気持ちを表しましょう。

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度〇〇町内にご転入されたこと、区民一同、大歓迎いたします。

私たち〇〇区は現在〇〇世帯が加入しており、皆さまがこの〇〇町に住んでよかったですと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでおります。

そこで、〇〇区のことを知っていただき、一日でも早く地域になじんでもらえますよう〇〇区会規約、総会議案書等の活動資料をお届けいたしますので、ご覧ください。

区へのご理解をいただき、是非とも加入していただくようご協力をお願いいたします。

区等の活動の内容がわかるものを渡しましょう。

記

区の体制について

- ・当区の区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）  
副区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。

ごみ収集について

- ・燃やせるごみ……〇曜日、〇曜日
- ・燃やせないごみ……第〇〇曜日
- ・紙類・布類……第〇土曜日
- ・資源ごみ……第〇〇曜日

あわせてごみカレンダーを渡すとわかりやすいです。

区費について

- ・月〇〇〇円で、転入の翌月から頂くことになります。
- ・後日班長がご自宅に徴収に伺います。

各区等の実情に合わせてください。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か区役員にお申し出ください。

〇〇年〇月〇日

地域にお住まいの皆様へ

〇〇区  
区長 〇〇 〇〇

ご あ い さ つ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私たち〇〇区は現在〇〇世帯が加入しており、皆さまがこの〇〇町に住んでよかったと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでおります。

そこで、〇〇区のことをさらに知っていただけますよう〇〇区会規約、総会議案書等の活動資料をお届けいたします。ご覧のうえ、区にご加入してくださいませようお願いいたします。

区等の活動の内容がわかるものを渡しましょう。

記

区の体制について

- ・当区の区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）  
副区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。

ごみ収集について

- ・燃やせるごみ……〇曜日、〇曜日
- ・燃やせないごみ……第〇〇曜日
- ・紙類・布類……第〇土曜日
- ・資源ごみ……第〇〇曜日

あわせてごみカレンダーを渡すとわかりやすいです。

区費について

- ・月〇〇〇円で、転入の翌月から頂くこととなります。
- ・後日班長がご自宅に徴収に伺います。

各区等の実情に合わせてください。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か区役員にお申し出ください。

家主・管理組合 様

〇〇年〇月〇日

〇〇区  
区長 〇〇 〇〇

居住者様の区加入へのお願い

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私ども〇〇区は現在〇〇世帯が加入しており、居住者様がこの〇〇町に住んでよかったですと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでおります。

そこで、居住者様に〇〇区の活動内容を知っていただき、近隣の方との友好の輪が広がりますよう〇〇区会規約及び総会議案書等の活動資料をお届けいたしますので、居住者様に区に加入していただきますようご協力をお願いいたします。

区等への加入をお願いしましょう。

記

区の体制について

- ・当区の区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）  
副区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。
- ・居住者様の所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。

ごみ収集について

- ・燃やせるごみ……〇曜日、〇曜日
- ・燃やせないごみ……第〇〇曜日
- ・紙類・布類……第〇土曜日
- ・資源ごみ……第〇〇曜日

区費について

- ・月〇〇〇円で、転入の翌月から頂くこととなります。
- ・後日班長が居住者宅に徴収に伺います。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か区役員にお申し出ください。

〇〇年〇月〇日

〇〇開発 御中

〇〇区  
区長 〇〇 〇〇

新規居住者様の区加入へのお願い

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私たち〇〇区は現在〇〇世帯が加入しており、新規居住者様がこの〇〇町に住んでよかったですと思えるように、住民の親睦と安全安心で住みよいまちづくりに取り組んでいます。

つきましては、新規居住者様に〇〇区の活動内容を知っていただき、一日でも早く地域になじみ、近隣の方との友好の輪が広がりますよう〇〇区会規約及び総会議案書等の活動資料をお届けしますので、よりよいまちづくりのため新規居住者様の区に加入するよう勧めてください。

下記のとおり、諸連絡をするとともに、区加入へのご理解とご協力をお願いします。

記

開発業者からも区加入を勧めてもらおうお願いしましょう。

区の体制について

- ・当区の区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）副区長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。
- ・新規居住者様の所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は現在〇〇〇〇（TEL 〇〇〇-〇〇〇〇）です。

班は新たにつくってもらうことがあります。

ごみ収集について

- ・燃やせるごみ……〇曜日、〇曜日
- ・燃やせないごみ……第〇〇曜日
- ・紙類・布類……第〇土曜日
- ・資源ごみ……第〇〇曜日

区費について

- ・月〇〇〇円で、転入の翌月から頂くことになります。
- ・後日班長が新規居住者宅に徴収に伺います。

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長か区役員にお申し出ください。